



# 熱意

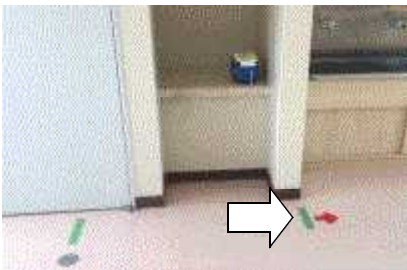
小美玉市立小川南中学校 学校だより  
NO. 5 令和2年6月8日 発行

教育目標 これからの時代を切り拓く たくましい生徒の育成  
キーワード 熱意と誠意 ～ 本気で 明るく 粘り強く ～

## 通常日課開始！

2週間の分散登校を終えて、今日から通常日課に戻りました。ただ、新型コロナウイルス感染防止を万全にするために、学校では「新しい生活様式」を踏まえて、下のように対応して参ります。

- ① 三密の回避
  - ・密閉：こまめな換気
  - ・密集：身体的距離の確保
  - ・密接：マスクの着用
- ② 毎日の健康観察
  - ・検温の実施
  - ・発熱、風邪症状の場合は、自宅療養
- ③ 手洗いの励行
  - ・手洗いは30秒程度かけて丁寧に
- ④ 消毒の実施
  - ・放課後、教職員による消毒を実施



今週から給食も始まりました。給食前の手洗いが混雑するため、手洗い場の前に身体的距離の確保を目的

としたラインを張りました。より安全に学校生活を送れるように学校での取組を紹介いたします。

明日からは、部活動も再開します。1年生にとっては部活動見学が始まります。休校措置で十分な運動ができていない状態からのスタートですので、身体的距離を確保しながら、過激な運動はひかえて、徐々に進めて参ります。

文部科学省からは、家庭でも「新しい生活様式」を踏まえた取組をお願いする文書も出ております。ご理解とご協力、そして実践のほどをよろしくお願いたします。

茨城県では感染者0が継続していますが、東京は感染者が増えています。十分に注意して生活をしていきたいものです。



## ミクロの世界

分散登校の6月3日(水)、1年生の理科の授業です。タンポポの花のつくりをルーペで、水中の微生物を顕微鏡で観察する姿がありました。

ルーペを使ってのタンポポの観察は、とてもよく見えるようで、どんどんスケッチができていきました。

一方、顕微鏡で微生物を見ていた生徒からは、「何も見えない」と不安な声。中には、「先生、真っ暗です」と、明るくするのを忘れていた生徒の声もありま



した。しかし、時間がたつにつれて、「見えました」「動いています」などの声が聞こえるようになりました。

顕微鏡で見ると肉眼では見えないミクロの世界にもたくさんの生き物がいることがわかりました。



## 夏花壇に変身



夏花壇の苗が届きました。サルビアやマリナーゴールド、ブルーサルビア。昨年秋から今まで頑張ってきたパンジーを処分して、夏花壇に衣替えです。



まだ、玄関前の築山付近ですが、徐々に花壇が夏の装いになっていきます。大きくなってきれいな花を咲かせてくれることでしょう。